



おふろ♨️ワークはじめました

2018年6月29日（プレ金）10時00分～24時00分 - 自由参加&自由解散 -

おふろcafé bivouac（埼玉県熊谷市）

費用は各自負担です（おススメは食事&館内着付の1,580円コース！）

各自のワークタイム（自由参加～16:00）- さあがんばろう

コワーキングタイム（16:00～18:30）- なるべく参加

お食事タイム（18:30～20:00）- できれば参加

自由解散（20:00～）- おふろ入る、帰る、そのまま泊まる

ノマドのノマドによるノマドのためのコワーキング

Coworking of the digital nomads, by the digital nomads, for the digital nomads.

2018年、東京初のコワーキングスペースが旅に出ました

日本初のコワーキングスペースを創った伊藤富雄さんの「[Co+Work+Vacation](#)」を実践するように、東京初のコワーキングスペースを創った佐谷恭さんがスペースを閉め[全国行脚](#)に旅立ちました。

そして従来の巡回型から滞在型にコンセプトを変更して開催された伊藤さんの「[コワーキングツアーVol.14～ビーチ・コワーキングで夏を先取り、若狭和田編～](#)」は、まさに日本初のコワーケーションになりました。

さらにツアーに参加されたコワーキングiitoco!!の江原政文さんは地元で「[信州佐久でサクッとコワーケーションβ版](#)」を開催されました。

また「コワーキングは場所にとられない」ということをアピールすべく、[こんな大胆なこと](#)までしちゃいました🤪

「【コワーキングスペースやめます】

コワーキング「スペース」iitoco!!、からコワーキングiitoco!!に変えます」



海外のコワーケーションはスケールが違いました

しかし、ご自身のイベントを終えた江原さんは[ブログ](#)で「本来の目的とは少し違うかもしれない、と実際に実施してみても思うから、コワーケーションという言葉は封印するか、プチコワーケーションとするか、名称は要検討」と振り返りました。

大盛況の素晴らしいイベントだったはずなのに、なぜ？

その答えは「[Cowakation.com](#)」にありました。

海外のものは、ざっくり言いますとこんな特徴です。

【いいね👍】最高の環境で心身ともにリフレッシュ

【いいね👍】相互の交流でグローバルな人間関係（ネットワーク）を作る

【げげっ😱】最短でも2週間（1ヵ月2ヵ月はアタリマエ）

【げげっ😱】お金持ちの「Digital nomad」向け

「Digital nomad」は日本でいうところの「ノマド」で「Nomad」とは違います。本来は遊牧民を意味するNomadは、ノマドワーカーではなく、ワールドトラベラーやバックパッカーが好んで利用する単語です。

こんなに長期間のノマドワークなんて考えられないと思いますが、でも当時のコワーキングスペースが同じ状況でした。

誰もやっておらず、伊藤さんがはじめた時は日本に1つ、佐谷さんがはじめた時は東京に1つ。

そう考えれば日本でもコワーケーションが浸透していくと思いますが、今すぐできるかと言えば...

でも身近で短い「コワケ」なら楽しめそうじゃないですか？

そこでコワーキングスペースのドロップイン感覚で楽しめるぐらい身近なCo+Work+Vacationを創りました。

コワーケーションよりも親しみやすく短い「コワケ」です！

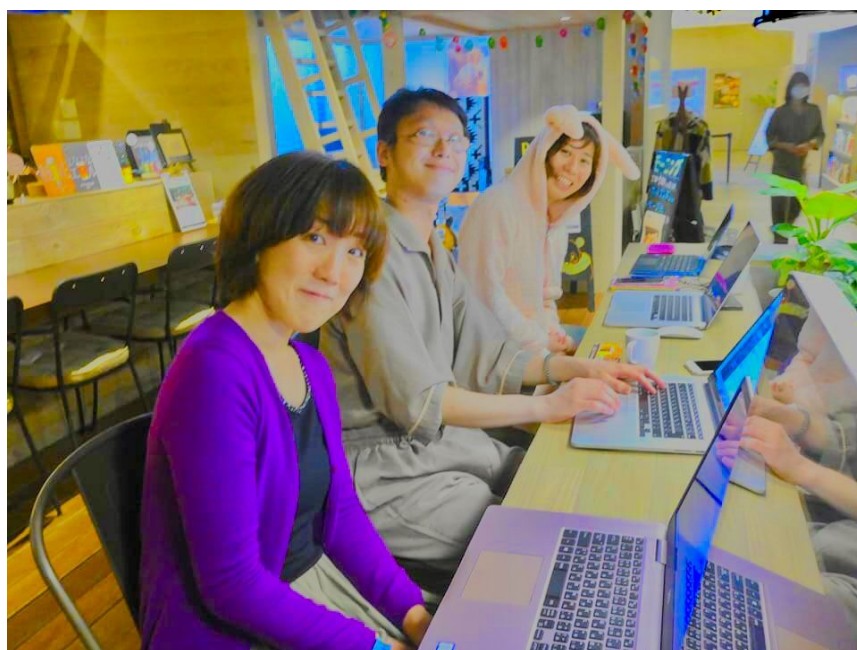


毎月最終金曜日は

おふろ🔥ワーク

<http://Ofuro.Work>

- ・リゾート感あふれる「おふろ」で心身ともにリフレッシュ
- ・みんなのネットワークにも参加できます（次ページ）
- ・日帰り、しかも自由参加&自由解散！



おふろ☯ワークをきっかけに「コワーキング」を広げていきませんか？

いわば月に1日だけ出現する移動型コワーキングスペースです

コワーキングスペースの最大の魅力はコワーキングです。自分の仕事をしつつも、休憩時間や終わった後に誰かに声をかけ、自分自身やお互いのグループを紹介したり、そして「一緒になにかやりますか？」みたいな感じです。

ノマドな私たちにはスペースがありません。そこで月一回お気に入りの「おふろカフェ」でコワケさせていただき、リフレッシュ＆新しいコワーキング仲間を増やしていこうと思います。

一緒にコワケしたい人はもちろん、当日ばったり遭遇した方も、お気軽にお声がけください！

リスペクトする方々の3大プロジェクト



コワーキングツアー

日本初のコワーキングスペース創設者の伊藤さんが手掛ける本格的コワケーション。

シャルソン

東京初のコワーキングスペース創設者の佐谷さんが生んだソーシャルマラソン。

信州佐久でサクッとコワケーションβ版

佐久初のコワーキングスペース創設者の江原さんが手掛ける地域密着型コワケーション。

お手本とする参加コミュニティ



IMCJP / インスタミート

オーストラリア出身の人気ブロガー、ハイ & ジェシカ夫妻が主催する知られざる日本の撮影会。



メイドカフェでノマド会

石上さん主催のメイドカフェでワーク & 交流。メイドさんのセカンドキャリアも支援。



都市湯治

風呂デューサーの毎川さん主催の温泉地ではない都会で行う現代版の湯治。



題名のない大宮昼食会

ポタジェ編集長の安部さん主催のランチMEET。英語勉強会も開催。



温泉ソムリエ

もはや温泉好きの間では知らない人はいないといっても過言ではないコミュニティ。

おふろ☯ワークで進めるLGG.JPプロジェクト



足湯ミート / Ashiyu MEET

足湯ミート...女性が安心して参加できる交流イベント

Ashiyu MEET...外国人さんに日本のお風呂や温泉を伝えるイベント



不動産deお茶会「今こそ業界が変わる時」 Supported by NPO法人JBA

地域活性化 / 働き方改革 / インバウンドを切り口に、少子高齢化 & 人口減少時代に生き残るアイデアを考えます。

当日これない人も参加できちゃうのが「おふろ☯ワーク」

ノマドの強みはオンラインのネットワーク

夢は大きく「目指し日本の懸け橋 & 日本と世界の懸け橋」です。だから開催地もあちこちノマドします。今回は参加できない人も、これから参加したい人も、ぜひ「リモートコワーキング」で繋がりましょう！



Facebook <https://www.facebook.com/groups/OnlineMeet/>

Slack <https://ofuro-work.slack.com/>



About US

任意団体LGG.JP

- Local thinking and Global acting Group for JAPAN

代表：草柳ちよ子と和彦 (DigitalNomads.TOKYO)

温泉ソムリエ／温泉観光士／温泉観光実践士

2017年

長年リモートワークでお手伝いしてきた会社（※）との業務委託契約満了を機に、「地域活性化／働き方改革／インバウンド」をテーマに日本を探訪。

※

約10年以上、オンラインツールやオンラインMTGをフル活用。

結果、お世話になった会社に行ったのは「たったの1度」だけ。

LGG.JPでは、このリモートワークでの経験をフル活用します。



温泉ノマド27days

- 2017年10月10日から11月5日まで -

行程

1. [東京→和歌山 \(3日間\)](#)
2. [和歌山→島根 \(7日間\)](#)
3. [島根→和歌山 \(7日間\)](#)
4. [和歌山→新潟 \(4日間\)](#)
5. [新潟滞在 \(5日間\)](#)
6. [新潟→東京 \(3日間\)](#)

探訪のメインテーマ

[日本のコワーキングスペース](#)

食のメインテーマは「讃岐うどん」

[ご当地グルメ](#)

観光のテーマは「温泉&お風呂」

[セミナーで学んだ温泉](#)

宿泊のテーマは「インバウンド」

[ネットカフェをフル活用したバックパッキング](#)

(まだ整理途中ですが) 27日間の写真

[この場をお借りして「ありがとうございました」](#)

ぜひこれから、よろしくお願ひします！



2018年

探訪を通じてお世話になっている全国の方々と新たなプロジェクトを目指し、[任意団体LGG.JP](#)を設立。以下のイベントを定期開催。

- ・ [プレミアムフライデーは『お風呂とワーク』](#)
- ・ [ちよ子の女子会『AshiyuMEET』](#)

■ お手本 ■ SPECIAL THANKS!!

[篠原 寛行さん \(安曇野コワーキングスペース\)](#)

群を抜いた行動力で面白いと思ったら即実践。その人望から多くの人が集まる兄貴分的な存在です。

私たちに佐谷さん、江原さんを紹介くださり、伊藤さんに繋げてくださった方こそ、この篠原さんです！

